

FnnnP 栃木 Jr. 活動報告

FnnnP 栃木 Jr. メンバー 佐藤 春菜・中村 果南子

今年度、FnnnP 栃木 Jr. では5月に証言集読み合わせ会、6月には映画『フタバから遠く離れて』上映会を開催しました。証言集読み合わせ会では、栃木県北で生活をされている方の証言を基に、参加者同士と Jr. メンバーで互いに感想共有及び、意見交換を行いました。その後、ゲストスピーカーの田中えりさん（浪江町出身）に①原発震災後の生活の変化②記者になってからの原発震災との関わり③参加者に伝えたいことをテーマに、お話をしていただき、最後には田中さんを囲み、全体で振り返りを行いました。

映画『フタバから遠く離れて』上映会では、上映後、メンバーによる原発事故以前の双葉町の様子や現況の紹介が行われました。後半には、Jr. メンバーである緑川沙智（国際学部4年・福島県出身）による自身の体験に基づく話題提供がなされました。会の最後に行われた、参加者同士の意見交換の場では、映画に関する感想のみならず、原発事態の是非を問うような意見も出され、濃密な時間を共有することができました。

参加者の内訳としては、例年は国際学部の学生が大多数ですが、今回は他学部からの参加者もみられ、話し合いをする際も、それぞれが多様な背景を持つため、意見交換の幅に広がりが出たのではないかと思います。今後も、Jr. のメンバーは減少傾向にありますが、今自分たちに何ができるかを考えながら、継続的に原発震災と関わって行きたいと考えています。

【第1回概要】

証言集読み合わせ会2016 ―原発震災を考える―
日時：2016年5月25日（水）18:00～20:00

場所：宇都宮大学UUプラザ2階

ゲスト・スピーカー：田中えりさん（国際学部卒業生。元FnnnP,Jr代表。福島県浪江町出身で現在は新聞記者として活躍）

使用教材：証言集2冊

①清水奈名子、2016年、『栃木県北の被災体験を語る――女性と子どもの体験から――』

②清水奈名子、2016年、『原発震災後の栃木県北に暮らす――市民による健康調査とADRへの動き――』

目的：

①栃木県北における聞き取り調査を基に作成された証言集を読み、原発震災を振り返り、現在も続く問題であることを参加者と共に共有する。また、参加者自身も当時の記憶を思い出しながら、その時何が起きていたのかを学び、今、私たち学生に何ができるのかということについて想いを共有し合う機会をつくること。

②ゲスト・スピーカーの講演を聞き、震災や原発事故へ問題意識を持つ大学生としてできることへのヒントを探る。震災から5年が経過した中で大学生ができることを自分のこととして考え、共有すること。

写真：証言集読み合わせ会の様子



Ⅱ 活動報告

【第2回概要】

映画『フタバから遠く離れて』上映会

日時：1回目 2016年6月15日（水）18:00～21:00

場所：宇都宮大学峰キャンパス4B23教室

使用教材：船橋淳（監督）、2012年、『フタバから遠く離れて』、ドキュメンタリージャパン・ビッグリバーフィルムズ

話題提供者：緑川沙智（国際学部4年・福島県出身）

目的：

①映画を通して双葉町を事例に原発震災が人々の生活に及ぼした影響を見つめる。また、参加者自身も当時の記憶を思い出しながら、その時何が起きていたのかを振り返る。

②福島県出身の本団体所属メンバーの話を聞き、震災や原発事故へ問題意識を持つ大学生として何ができるか、ヒントを探る。

以上